

令和 8 年度
(2026 年度)
香川高等専門学校専攻科
学生募集要項・入学案内
電子情報通信工学専攻
(第 2 次募集)



出願期間	検査日	合格発表日
令和 7 年 9 月 1 日(月)～9 月 3 日(水)	令和 7 年 9 月 29 日(月)	令和 7 年 10 月 2 日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
香 川 高 等 専 門 学 校

ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/>

高松キャンパス

〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地

T E L (087)869-3866 (学務課入試係直通)

F A X (087)869-3839 (学務課)

詫間キャンパス

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

T E L (0875)83-8516 (学生課教務係直通)

F A X (0875)83-7743 (学生課)

目 次

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	1
募集人員	1
入学者選抜に関する合理的配慮の提供について	2
入学者選抜に係る情報の開示について	3
個人情報の使用目的について	3
入学者選抜 (第2次募集)	4
入学案内	8

※添付書類等

- 入学願書
- 受験票・写真票
- 調査書
- 志望理由書
- 検定料振込金証明書貼付用紙
- 検定料振込用紙
- 返信用封筒

令和8年度専攻科学生募集要項（第2次募集）

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

香川高等専門学校専攻科は、科学技術創造立国を目指す我が国において、分析・解析能力、創造的課題解決能力及び研究開発能力を身に付け、様々な産業分野において指導的役割を担える創造性豊かな実践的技術者を社会に送り出すとともに、共同研究等をととして地元産業、地域社会への積極的な貢献を行うことを目的としています。

この目的を達成するために、本校専攻科では、高松キャンパスに創造工学専攻、詫間キャンパスに電子情報通信工学専攻を置いています。電子情報通信工学専攻では、次のような人を求めています。

＜求める学生像＞

電子情報通信工学専攻

- 1 技術者をを目指す者としての倫理観と責任感がある人
- 2 電子情報通信分野の基礎を修得した人
- 3 研究や開発に主体的に取り組む意欲がある人
- 4 国際コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけた人

「求める学生像」に基づき、その能力・適性において本校専攻科の教育を受けるにふさわしい資質を有する者を選抜することを目的とし、学力検査による選抜を行います。

学力検査による選抜では、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養・目的意識と基礎学力を有する者を選抜するため、学力検査と調査書、志望理由書及び面接により総合的に評価します。

募集人員

専攻	募集人員
電子情報通信工学専攻(詫間キャンパス)	若干名

入学者選抜に関する合理的配慮の提供について

香川高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学務課入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前(令和7年8月3日)を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、志願者、志願者の保護者等及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等専門学校等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要も含めて入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

【相談窓口】 (担当係名) 学務課入試係
(電話番号) 087-869-3866
(FAX) 087-869-3839
(MAIL) nyusi@t.kagawa-nct.ac.jp

入学者選抜に係る情報の開示について

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律に基づき、入学者選抜に係る個人情報の開示請求があれば開示します。なお、開示請求に対して、個人情報や入学者選抜の適正な実施に著しく支障が生ずる情報等、開示できない場合がありますので、あらかじめご承知ください。

個人情報の使用目的について

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価などの入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも使用します。

- 1 入学後の教育・指導
- 2 入学料，授業料の免除申請の審査
- 3 奨学金申請の審査
- 4 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

入学者選抜（第 2 次募集）

1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)の専攻科の課程を修了した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者のうち学校教育法第 58 条の 2(同法第 70 条第 1 項及び第 82 条において準用する場合を含む。)の規定により大学に編入学することができるもの
- (3) 短期大学を卒業した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【本校を卒業見込みの者以外に対する留意事項】

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「学士の学位の授与に係る特例の適用認定(特例認定)」を受けているため、学位授与機構が定める認定科目表に掲げる授業科目の単位を修得し、学修総まとめ科目の履修計画表と成果の要旨を提出した後、同機構の審査を経て合格した者に学位が授与されます。

専攻科入学後の「特例認定の適用」の可否を、事前に確認する必要があるため、出願期間開始日の 2 週間前までに詫間キャンパス学生課教務係にご相談ください。

特例認定の適用がされないと判断される場合には、通例による学位授与申請を行い、同機構が実施する学修成果レポート審査及び小論文試験に合格する必要があります。

2 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

出願期間	令和 7 年 9 月 1 日(月)から令和 7 年 9 月 3 日(水)まで (郵送の場合は 9 月 3 日(水)午後 5 時必着)
受付時間	午前 8 時 30 分～午後 5 時
提出先	香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

(2) 出願方法

郵送の場合は、封筒の表に「専攻科入学者選抜（第2次募集）出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラスにより送付してください。

(3) 出願書類

入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
受験票 写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真は、正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で、出願日以前3か月以内に撮影したものを所定の位置に貼付してください。 写真の裏面に氏名を記入してください。
調査書	本校所定の様式により、出身(在籍)学校長が作成し、成績証明書を添付のうえ、厳封してください。ただし、上記1 出願資格(4)により出願する者は、次のア又はイのいずれか、及びウの書類を添付してください。 ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了又は修了見込みであることの証明書 イ 専門士の称号授与証明書又は授与見込み証明書 ウ 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類
志望理由書	本校所定の様式により、必要事項を記入してください。
TOEIC スコア	TOEIC Listening & Reading Test (IPを含む)成績の原本(令和5年4月以降に受験したもの)を提出してください。 原本は、確認後、返却(受験票とともに返送)します。
検定料	検定料：16,500 円 振込期間：令和7年8月25日(月)～令和7年9月3日(水) 1)、2)とも振込手数料は志願者本人の負担となります。 1) ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合 本校所定の「振込依頼書」により、志願者本人の氏名で金融機関の窓口から振り込んでください。検定料振込金証明書貼付用紙に検定料振込金証明書(学校提出用)を貼付してください。 2) ゆうちょ銀行から振り込む場合 募集要項に添付されている「振込依頼書」を使用することはできません。また、預金口座からのみ振込可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書」を受け取り、振込先等を記入いただく必要があります。 振込先：百十四銀行 栗林支店 普通 1274656 受取人：トクコクリツコウトウセンモンガッコウキコウホフ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部 振込後は「振込依頼書(お客さま控)」を受領し、検定料振込金証明書貼付用紙に貼付してください。

返信用封筒 (受験票送付用)	添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、460 円分の切手を貼付してください。 窓口で受験票の受領を希望する場合は、封筒の提出は不要です。
返信用封筒 (合格通知書等送付用)	添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記してください。
その他	現に日本国に在住する外国人は、市区町村の発行する住民票の写し(コピー不可)を提出してください。 (提出できない者は、旅券(パスポート)の写し(コピーで可。ただし、在留資格・期間記載ページを含む)を提出してください)

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でもその入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類受付後は、出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を納付したが出願しなかった場合及び検定料を重複で納付した場合は、返還請求できます。
- ④ 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 調査書、志望理由書の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際の用紙は A4 判とし、厚さの指定はありません。
- ⑥ 受験票は出願書類受付後に送付します。令和 7 年 9 月 19 日(金)までに受験票が届かない場合は、詫間キャンパス学生課教務係に連絡してください。

3 選抜の方法

入学者選抜(第 2 次募集)は、学力検査(英語)、出身(在籍)学校長から提出された調査書、志望理由書及び面接(研究発表、質疑応答、口頭試問を含む。)により総合的に評価します。

(1) 配点

内容	英語	調査書	面接	計
配点	100	100	400	600

※学力検査(英語)については、TOEIC Listening & Reading Test(TOEIC Listening & Reading Test(IP)を含む)のスコアによる換算点を英語検査の得点とします。換算式は、以下のとおりです。

$$(\text{TOEIC のスコア}) \times 1/6 = \text{英語の得点}$$

なお、小数点以下は切り捨てとし、100 点以上になる場合は 100 点とします。

面接については、在籍あるいは卒業校での卒業研究(卒業研究を実施していない場合は、専攻科で取り組みたい研究)の内容について、パワーポイントを用いて 7 分間で発表、その後 8 分間の質疑応答、口頭試問を行い評価します。

4 検査日時及び場所

(1) 検査日時

検査日	科目等	時間
令和7年9月29日(月)	集 合	9:10
	面 接	9:20 ~

(2) 検査場所

志望専攻	場所
電子情報通信工学専攻	香川高等専門学校詫間キャンパス

(3) 受験上の注意事項

- ① 入学者選抜（第2次募集）当日は、令和7年9月29日(月)9時10分までに本校が指定する場所に集合してください。
- ② 面接開始時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、面接開始後20分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ③ 検査会場では、監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合は、不正行為とみなします。
- ④ 入学者選抜（第2次募集）当日は、受験票及び、研究発表用スライドの電子ファイルが入ったUSBメモリを持参してください。
- ⑤ 受験票を忘れたとき、又は紛失したときは、直ちに検査場本部に申し出てください。
- ⑥ 検査会場には時計はありません。必要な方は、時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。

5 合格者発表

(1) 発表日時

令和7年10月2日(木) 午前10時

(2) 発表方法

本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

また、合格者には合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお、電話による合否の問い合わせには応じられません。

6 入学確約書の提出

合格通知書とともに入学確約書の様式を送付します。合格通知を受けた者は、令和7年10月8日(水)までに入学確約書を記載のうえ、詫間キャンパス学生課教務係に提出してください。

なお、期限までに入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意志がない者とみなし、合格を取り消します。

7 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、別途通知します。

入学案内

1 設置

平成 21 年 10 月

2 目的

香川高等専門学校専攻科は、科学技術創造立国を目指す我が国において、分析・解析能力、創造的課題解決能力及び研究開発能力を身につけ、様々な産業分野において指導的役割を担える創造性豊かな実践的技術者を社会に送り出すとともに、共同研究等を通して地元産業、地域社会への積極的な貢献を行うことを目的としています。

3 入学定員

創造工学専攻 24 名

電子情報通信工学専攻 18 名

「イノベーション創造型連携教育プログラム」履修者(若干名)を含む

4 専攻科の教育方針

専攻科の教育方針は、次のとおりです。

- (1) 本科の卒業研究から継続した特別研究の実施と専門科目の学習を通じて、各専門工学領域におけるより高度な知識と素養を身につけて、高度な分析・解析力を養う。
- (2) 周辺分野・関連分野の知識修得と実践経験により、複合領域にも対応できる高い課題設定・課題解決能力、総合力を持った指導力ある実践的技術者を育成する。
- (3) 地域社会との関わりを重視し、技術者としての倫理観、責任感を養う。そのために地域連携部門との連携のもとで、地域教育機関・企業等と共同教育を行う。
- (4) 学内外でのプレゼンテーションの機会を多く設けて、日本語及び英語によるコミュニケーション力と国際的視野を養う。

5 教育内容と特色

創造工学専攻

本専攻は、高専本科で修得した機械工学、電気電子工学、機械電子工学及び建設環境工学に関する分野の知識と技術を基礎として、より高度な専門知識を授けるとともに、豊富な実験・実習、特別研究を通して問題解決能力、実行力を育成します。具体的には、以下に示す 4 つのコースのいずれかを選択し、技術者としての倫理観、責任感を育みながら、先進的実践的技術者の育成を目指します。

(1) 機械工学コース

本コースは、機械工学の知識をベースに、社会性、経済性及び安全性に配慮し、既存の考え方だけでなく工夫考案したアイデアを設計指針に取り入れ、目的に合致した「モノづくり」を行うための幅広い思考力と独創性を身に付けた技術者を育成することを目標としています。

また、一方で、数学や力学などの機械工学に関する基礎知識に加え、先端技術である CAD/CAM(コンピュータ支援設計/製造)及び CAE(コンピュータ支援技術)、機械制御技術、情報処理技術などの科目をカリキュラムに取り入れ、機械工学を中心として工学全般にアプローチで

きる機械技術者を育成することを目標としたカリキュラムになっていることも特長です。

(2) 電気情報工学コース

本コースは、本科で修得した電気回路や情報処理等の電気電子・情報通信分野における工学基礎と専門工学基礎を礎として、学習・教育目標をより高度な観点から完成させることを目的としています。また、最新のトピックスを含めた専門科目を深く学ぶとともに、本科から一貫した研究テーマを追求し、その過程における討議、実験、推考を繰り返しながら着実に論理的な思考力と実行力を身につけることを目的とします。さらに、技術の習得を軸としながら、輪講や各種実習におけるコミュニケーションを通して技術者としての心構えや、人間性を確立することを目指します。

(3) 機械電子工学コース

本コースは、本科の機械電子工学科の学習内容を継承して、機械工学、電子工学及びコンピュータ制御技術の融合したメカトロニクス分野を対象としています。本コースで学ぶ前提として、これら3分野に関する基礎知識と、それらを組み合わせて基本的問題の解決に応用する姿勢と能力が必要です。メカトロニクス分野の講義、実験・実習、輪講、特別研究や学協会での研究発表等の経験を通して、創意工夫を実践して課題を解決する行動力、論理的な思考と表現力、幅広いコミュニケーション能力を身につけ、技術者としての責任感と倫理観を養います。これらの能力を基礎として、より高度な機械システムの開発、設計及び製作「モノづくり」を担う実践的技術者となることを目指します。

(4) 建設環境工学コース

本コースでは、本科で修得した建設環境工学分野の知識と技術を基礎にして、より高度な専門的知識や技術を修得します。このために、建設環境工学分野のより高度な知識を得るための講義とともに、演習、実験実習、特別研究などの問題解決力、応用力、実行力、プレゼンテーション力などを養う科目を数多く開講しています。中でも、特別研究を特に重視しており、学内外における論文発表や口頭発表を通して、論理的思考力、論文作成力、発表力などを養っています。

また、カリキュラムは、できる限り学生の興味や関心に応じて自由に選択できるように配慮し編成されています。本コース修了生には、設計、計画、防災、環境などの専門知識を持った問題解決型建設技術者として、官公庁、コンサルタント、建設会社等への就職及び大学院進学への道が開けています。

電子情報通信工学専攻

(1) 育成しようとする技術者像

- ① 技術者としての責任を自覚し、人類の福祉に貢献できる倫理観を身につけた電子情報通信分野における実践的・高度開発型技術者
- ② 技術者としての基礎知識を身につけ、高度な関連技術を修得し、広い視野を持って技術の発展に対応できる技術者
- ③ 与えられた課題を達成する手段を設計し、粘り強く問題解決に取り組むことができる技術者
- ④ 情報機器を活用して情報収集や情報分析、文書作成、口頭発表ができ、日本語及び英語で共同作業ができる技術者

(2) 教育課程の編成方針、特色、履修方法等

本専攻は、専門性を深めながら、実践的で独創的な開発能力、コミュニケーション能力及び自律性を備えた技術者を育成します。

教育課程は、「教養科目」、「工学基礎科目」及び「専門科目」で構成されます。本科の履修学科に対応した電子、情報、通信分野の推奨科目を設けているので、本科からの継続的な学修ができます。また、特別研究や特別実験・演習を重視しており、特に、2年次にはチームでコミュニケーションを取りながらシステムを構築するエンジニアリング・デザイン教育を実施します。さらに、他専攻や大学等で修得した単位が規程の範囲内で認められます。

6 修業年限及び修了要件

- (1) 修業年限 2 年(長期履修学生は 4 年の範囲内)
- (2) 修了要件 62 単位以上及び本校で指定する修了要件を満たしていること

7 教育課程

創造工学専攻

(令和7年度入学者)

区 分		授業科目	授業形態	単 位 数	学年別配当				備 考
					1 年		2 年		
					前期	後期	前期	後期	
教養科目	必修	実 践 英 語	講義	2	2				
	選択	経 営 入 門	講義	2	2				
		心 理 学 概 論	講義	2		2			
		文 学 作 品 講 読	講義	2			2		
工学基礎科目	必修	金 融 工 学 入 門	講義	2			2		
	選択	技 術 者 倫 理	講義	2	2				
		数 学 特 論	講義	2	2				
		現 代 物 理 学	講義	2		2			
		工 業 英 語	講義	2		2			
		物 理 化 学	講義	2		2			
		分 析 化 学	講義	2			2		
応 用 物 理 学	講義	2	2						
海 外 語 学 研 修				実習	1	1			
教養・工学基礎科目開設単位数計				25	11	8	6	0	
教養・工学基礎科目修得単位数計				16 単位以上					
専門科目	必修	工 学 実 験 ・ 実 習 I	実験	2	2				
		工 学 実 験 ・ 実 習 II	実験	2		2			
		工 学 実 験 ・ 実 習 A	実験	1		1			イノベーション創造型連携教育プログラム専用開講科目
		工 学 実 験 ・ 実 習 B	実験	1		1			イノベーション創造型連携教育プログラム専用開講科目
		特 別 研 究 I	実験	8	8				
		特 別 研 究 II	実験	8			8		
	選択	輪 講 I	演習	2		2			
		輪 講 II	演習	2			2		
		特 別 講 義	講義	2	2				
		イ ン タ ー ン シ ッ プ I	実習	1		1			
		イ ン タ ー ン シ ッ プ II	実習	2		2			
		イ ン タ ー ン シ ッ プ III	実習	4		4			
		イ ン タ ー ン シ ッ プ IV	実習	6		6			
		内 燃 機 関 工 学	講義	2	2				機械工学コース科目
		計 算 力 学 特 論	講義	2		2			〃
		弾 塑 性 力 学	講義	2			2		〃
		材 料 強 度 学 特 論	講義	2		2			〃
		振 動 工 学 特 論	講義	2	2				〃
		信 頼 性 工 学	講義	2			2		〃
		数 値 解 析 特 論	講義	2	2				〃
		環 境 電 磁 工 学	講義	2	2				電気情報工学コース科目
		現 代 制 御 理 論	講義	2	2				〃
		プ ロ ジ ェ ク ト 管 理 論	講義	2		2			〃
		電 子 物 性	講義	2		2			〃
		集 積 回 路	講義	2		2			〃
		半 導 体 工 学	講義	2			2		〃
		パ ワ ー エ レ ク ト ロ ニ ク ス	講義	2			2		〃
		情 報 通 信 工 学	講義	2	2				〃
		マ イ ク ロ 波 工 学	講義	2			2		〃
		デ ィ ジ タ ル 信 号 処 理	講義	2	2				〃
		知 識 工 学	講義	2		2			〃
		画 像 処 理 工 学	講義	2		2			〃
		伝 熱 工 学 特 論	講義	2	2				機械電子工学コース科目
		最 適 化 論	講義	2		2			〃
		先 端 接 合 工 学	講義	2		2			〃
		エ ネ ル ギ ー 工 学 特 論	講義	2	2				〃
		制 御 工 学 特 論 I	講義	2		2			〃
		制 御 工 学 特 論 II	講義	2			2		〃
		生 体 工 学	講義	2	2				〃
		光 工 学	講義	2		2			〃
		耐 震 設 計 学	講義	2	2				建設環境工学コース科目
		維 持 管 理 工 学	講義	2			2		〃
	構 造 解 析 学	講義	2			2		〃	
	交 通 計 画	講義	2		2			〃	
	都 市 デ ザ イ ン	講義	2	2				〃	
	環 境 防 災 工 学 I	講義	2	2				〃	
	環 境 防 災 工 学 II	講義	2			2		〃	
流 体 力 学 特 論	講義	2	2				〃		
建 設 数 理 計 画 学	講義	2	2				〃		
社 会 基 盤 計 画 学	講義	2		2			〃		
情 報 シ ス テ ム	講義	2		2			〃		
環 境 倫 理 ・ マ ネ ー ジ メ ン ト	講義	2			2		〃		
専門科目開設単位数計				119	57	32	30	0	
専門科目修得単位数計				46 単位以上					
教養・工学基礎・専門科目開設単位数合計				144	68	40	36	0	
修得単位数合計				62 単位以上					

区 分		授 業 科 目	授業形態	単 位 数	学年別配当				備 考
					1 年		2 年		
					前期	後期	前期	後期	
教養科目	必修	コミュニケーション英語Ⅰ	講義	2	2				
		コミュニケーション英語Ⅱ	講義	2		2			
	選択	文 学 特 論	講義	2			2		
工学基礎科目	必修	技 術 者 倫 理	講義	2	2				
	選択	物 理 科 学 特 論	講義	2		2			
		応 用 数 学 特 論	講義	2	2				
		知 的 財 産 権	講義	2		2			
		工 業 英 語	講義	2	2				
		工 業 数 学	講義	2		2			
教 養 ・ 工 学 基 礎 科 目 開 設 単 位 数 計				18	8	8	2	0	
修 得 単 位 計				必修6単位を含む14単位以上					
専 門 科 目	必修	特 別 研 究 Ⅰ	実験	6	6				
		特 別 研 究 Ⅱ	実験	8			8		
		特 別 実 験 ・ 演 習 Ⅰ	実験	4	4				
		特 別 実 験 ・ 演 習 Ⅱ	実験	2			2		
	選択	量 子 力 学	講義	2				2	
		情 報 工 学 概 論	講義	2	2				
		デジタル信号処理工学	講義	2			2		
		応 用 電 磁 気 学	講義	2	2				
		グ ラ フ 理 論	講義	2	2				
		情 報 ネットワーク論	講義	2		2			
		電 子 回 路 特 論	講義	2		2			
		計 測 工 学 特 論	講義	2				2	
		シ ス テ ム 制 御 工 学	講義	2			2		
		アルゴリズムとデータ構造	講義	2	2				
		マルチメディア工学	講義	2			2		
		画 像 処 理 工 学	講義	2				2	
		通 信 工 学	講義	2		2			
		電 磁 波 ・ 光 波 工 学	講義	2			2		
		通 信 工 学 特 論	講義	2				2	
		応 用 電 子 物 性 工 学	講義	2		2			
		機 械 学 習	講義	2			2		
		デ ィ ジ タ ル 制 御 工 学	講義	2				2	
		オブジェクト指向プログラミング	講義	2		2			
		応用ネットワークプログラミング	講義	2			2		
		デ ー タ ベ ー ス 設 計	講義	2				2	
		特 別 講 義	講義	2	2				
		インターンシップⅠ	実習	1	1				
		インターンシップⅡ	実習	2	2				
		インターンシップⅢ	実習	4	4				
		インターンシップⅣ	実習	6	6				
専 門 科 目 開 設 単 位 数 計				77	28	15	17	17	
修 得 単 位 計				必修20単位を含む48単位以上					
教養・工学基礎・専門科目開設単位数合計				95	36	23	19	17	
修 得 単 位 数 合 計				必修26単位を含む62単位以上					

8 イノベーション創造型連携教育プログラム

イノベーション創造型連携教育プログラムは、香川大学創造工学部と香川高等専門学校専攻科が連携・協力して、それぞれが強みを持つ教育研究資源を有効に活用しつつ、行政・企業・医療防災・危機管理マネージャーとなるべく人材、課題解決やイノベーション創出の思考を備えた人材養成を目標として、卒業後、地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践技術者を育成することを目的に、実施するものです。

連携教育プログラム履修者は、香川大学創造工学部と香川高等専門学校専攻科の双方に在籍し、それぞれの課程を修了することにより、香川大学卒業証書(学士の学位記)並びに香川高等専門学校専攻科修了証書が交付されます。

9 入学料及び授業料

- (1) 入学料 84,600 円
- (2) 授業料(年額) 234,600 円 (原則半期毎に納入していただきます。)

※入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※イノベーション創造型連携教育プログラム履修者に係る香川大学創造工学部の入学料及び授業料の納入は必要ありません。

10 入学料・授業料免除

(1) 入学料免除

特に優れた者であって経済的理由により極めて修学に困難がある学生を支援する高等教育の修学支援新制度や入学料減免、又は災害等による入学料免除等の制度があります。

(2) 授業料免除

特に優れた者であって経済的理由により極めて修学に困難がある学生を支援する高等教育の修学支援新制度や授業料減免、又は災害等による授業料免除等の制度があります。

11 奨学金制度

人物、学業ともに優れ、経済的理由により著しく修学困難な学生に対し、選考の上学資を貸与又は給付する制度です。日本学生支援機構、地方公共団体、財団法人等、いくつかの奨学金制度があります。

イノベーション創造型連携教育プログラム合格者において、学業成績が優秀と認められる者(本科 1 年次から 4 年次の学年末席次の平均が上位の者)2 名については、1 年分の授業料に相当する奨学金が給付されます。

12 長期履修学生制度

社会人特別選抜を経て入学した者で、専攻科の通常の修業年限(2 年)を超えて一定の期間(4 年の期間内)にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望するものは、申し出によりその計画による履修が認められます。

なお、長期履修学生が納付する授業料の年額は、通常の授業料 2 年分を申し出た期間の年数で除した額となります。

13 学生寮

希望者は、空室状況及び選考により、入寮できます。

※経費(月額)は、寄宿料、食費、光熱費等として、高松キャンパス約 50,000 円、詫間キャンパス約 53,000 円 (R6.11 現在の金額、今後変更の可能性もあります) です。

14 学士(工学)の学位取得

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の認定を受けています。本校専攻科を修了し、同機構から大学を卒業した者と同等の学力を有する者と認められると、同機構から学士(工学)の学位が授与されます。

なお、イノベーション創造型連携教育プログラム修了者には香川大学より学士(工学)の学位が授与されますので、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が行う学位授与申請手続きは必要ありません。

令和8年度 香川高等専門学校専攻科

入 学 願 書

						受験番号		※		
専攻		電子情報通信工学専攻								
選抜		入学者選抜（第２次募集）								
志願者	ふりがな				生年月日	昭和・平成 年　月　日				
	氏名									
	現住所	〒　　　　電話（　　　）　　　－								
	学歴	自	昭和・平成・令和	年	月					
		至	昭和・平成・令和	年	月					
		職歴	自	昭和・平成・令和	年	月				
			至	昭和・平成・令和	年	月				
	自		昭和・平成・令和	年	月					
	至		昭和・平成・令和	年	月					
	自		昭和・平成・令和	年	月					
至	昭和・平成・令和		年	月						
自	昭和・平成・令和	年	月							
至	昭和・平成・令和	年	月							
勤務先	住所	〒								
	名称									

記入上の注意

1. 黒のペン又は黒のボールペンで記入してください。
2. ※印欄は、記入しないでください。
3. 学歴・職歴欄は、高等専門学校又は高等学校から記入してください。（所属学科等まで記入してください。）
4. 勤務先欄は、企業等に在職のまま入学を志望する者のみ記入してください。
5. 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を＝で消し、押印のうえ、訂正事項を記入してください。

○ ○

令和8年度

香川高等専門学校専攻科

写真票

受験番号※			
ふりがな			
氏名			
専攻			電子情報通信工学専攻

写真貼付欄

写真は、正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で、出願日以前3か月以内に撮影したもの。
写真の裏面に氏名を記入すること。

1 ※印欄は、記入しないでください。

(きりはなさないでください)

令和8年度

香川高等専門学校専攻科

受験票

受験番号※			
ふりがな			
氏名			
専攻			電子情報通信工学専攻

1 ※印欄は、記入しないでください。

2 この受験票は、試験当日必ず持参してください。

3 受験票を忘れたとき、又は紛失したときは、直ちに検査場本部に申し出てください。

4 面接開始時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、面接開始後20分以上遅刻した場合は受験を認めません。

5 入学者選抜(第2次募集)受験者は、令和7年9月29日(月)9時10分までに本校が指定する場所に集合してください。

令和8年度 香川高等専門学校専攻科

調 査 書

		受験番号		※		
ふりがな		学 校 ・ 学科名	国立 公立 私立	高等専門学校 短期大学 専修学校 学科		
氏 名						
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	昭和・平成・令和 年 月 入学・編入学・転入学				
性 別	男 ・ 女	昭和・平成・令和 年 月		卒業見込・卒業 修了見込・修了		
成 績 証 明 書	出身学校所定の用紙を使用し、 当該学校長が作成したものを添付 のうえ厳封すること。 (成績の評定基準を右表に明示する。)	評 定 基 準	評定区分	点 数 の 範 囲		
				点～ 点		
				点～ 点		
				点～ 点		
				点～ 点		
				点以下		
卒業研究 題 目						
卒業研究 要 旨						
在 学 中 の 状 況		学科内 席次及 び年間 欠席数	学年	席次○位／○人中		欠席日数／授業日数
			1年	／		／
			2年	／		／
			3年	／		／
			4年	／		／
			5年	／		／
備 考						
本書の記載事項に誤りがないことを証明する。 令和 年 月 日 学 校 所 在 地 学 校 名 学 校 長 記載責任者名						

職印

記入上の注意

- 1. ※印欄は、記入しないでください。
- 2. 在学中の状況欄は、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。
- 3. 備考欄は、特記すべき事項を記入してください。
- 4. 長期欠席の場合は、備考欄にその理由を記入してください。

令和 8 年度 香川高等専門学校専攻科

志 望 理 由 書

ふりがな		受験番号	※
氏 名			
専攻科入学後に取り組みたい 研究テーマ			
専攻科入学後に指導を受けたい特別研究指導教員	指導教員氏名		

記入上の注意

- 1. ※印欄は、記入しないでください。
- 2. 正確かつ明瞭に、楷書でペン書き（黒色）してください。
- 3. 専攻科入学後に取り組みたい研究テーマは、専攻科入学後に指導を受けたい特別研究指導教員と相談のうえ記入してください。
- 4. word 等で志望理由書を作成する場合は、氏名欄は自署してください。

令和8年度香川高等専門学校検定料の振り込みについて

1. ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合は、下記の振込用紙を用い、太枠内〔依頼日・志願者氏名（フリガナ）・住所・電話）を黒のボールペンで正確に記入し、必ず金融機関の窓口で振り込んでください。
2. ゆうちょ銀行から振り込む場合は、募集要項「出願手続」の「検定料」の記載事項に留意のうえ、振り込んでください。
3. 下記振込用紙の「振込金証明書」は、検定料振込金証明書貼付用紙に貼り付けてください。
4. 「領収証書」は、改めて本校から発行しませんので、「振込金（兼手数料）受取書」を大切に保管してください。
5. 振込手数料は、志願者本人の負担でお願いします。
6. 検定料の振込期間は次のとおりです。

入学者選抜(第2次募集):令和7年8月25日(月)～9月3日(水)

線取切

令和8年度香川高专検定料

振込金証明書

依頼日	令和 年 月 日
金額	¥ 1 6 5 0 0
振込先	百十四銀行 栗林支店 普通 1274656
受取人	トクヨウリョウドウセモナガッコウキョウホブ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部
整理番号	3 9 1
フリガナ	
氏 名	
志 願 者	

上記金額正に受取りました。
(取扱店)

銀行
支店

支店

[学校提出用]

学校	↑	志愿者	↑	取扱店
...	...	...	...	...

令和8年度香川高専検定料

振込金(兼手数料)受取書

依頼日	令和	年	月	日
金額	¥	1	6	500
振込先	百十四銀行 栗林支店			
受取人	普通 1274656			
整理番号	トクニクツゾコガヒンモカッガキコホレブ			
フリガナ	独立行政法人国立高等専門学校機構本部			
氏名	391			
志願者				
振込手数料				
(消費税込)				

上記金額正に受取
りました。
(取扱店)

銀行

支店

[志願者(本人)保管用]

取扱店 → 志願者

振込依頼書[電信投]

依頼日	令和 年 月 日							
振込先	百十四銀行 栗林支店							
受取人	普通 1274656 ドクコクリツゴウホトウセンモンガッゴキコウホンブ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部							
志願者	整理番号	391						
	フリガナ氏名							
	住所							
電話番号	— — —							

依 頼 金 額 ￥ 1 6 5 0 0 0
 収 納 印 ま た は 振 替 印

※ゆうちょ銀行からの振込は、できません。
 ※ATM(現金自動預払機)等による振込は、できません。

[取投店保管]

検定料振込金証明書貼付用紙

受験番号	※
氏 名	

※印欄は、記入しないでください。

のりしろ

- ・ **ゆうちょ銀行以外**の金融機関から振り込んだ場合
金融機関受付印のある「検定料振込金証明書(学校提出用)」を、
裏面にのりを付けて、ここに貼ってください。

の
り
し
ろ

- ・ **ゆうちょ銀行**から振り込んだ場合
ゆうちょ銀行発行の「振込依頼書(お客さま控)」を、
裏面にのりを付けて、ここに貼ってください。

460円分の
切手を貼付
すること

(志願者名)

受験票在中

簡易書留

殿

独立行政法人 国立高等専門学校機構
香川高等専門学校

☐ 高松キャンパス

学務課 入試係 TEL 087-869-3866
〒761-8058 香川県高松市勅使町355番地

☐ 詫間キャンパス

学生課 教務係 TEL 0875-83-8516
〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田551番地



(志願者名)

簡易書留

入試結果通知

殿

独立行政法人 国立高等専門学校機構
香川高等専門学校

☐ 高松キャンパス

学務課 入試係 TEL 087-869-3866
〒761-8058 香川県高松市勅使町355番地

☐ 詫間キャンパス

学生課 教務係 TEL 0875-83-8516
〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田551番地